



## 導入事例

# 作業報告書の電子化で 業務効率を大幅に向上

オックスフォード・インストゥルメンツ株式会社

ワコムのSTU-300と株式会社スカイコムのSkyPDF for sign Tabletで作業報告書をペーパーレス化し、請求業務の負荷を大幅に改善しました。



### 課題1

フィールドエンジニアの業務負担を軽減したい

### 課題2

出張や外出により承認・請求処理が遅くなる

### 課題3

紙やプリンター・トナー等のランニングコストがかかる

## STU-300 ⊕ SkyPDF for sign Tablet

### 導入効果

年間120日の出張・外出を行うフィールドエンジニアの業務を効率化  
請求処理までの時間が最長2週間から最短で1日に短縮  
運用コストを60～70%削減、個人情報漏洩のリスク軽減



オックスフォード・インストゥルメンツ株式会社  
MRI 事業部  
カスタマーサポートグループ  
サービスエンジニア

小川 慶 氏



オックスフォード・インストゥルメンツ株式会社  
MRI 事業部  
カスタマーサポートグループ  
サービスエンジニア

渡邊 諒 氏



オックスフォード・インストゥルメンツ株式会社 <http://www.oxford-instruments.jp/>

英国に本社を置くOxford Instrumentsは、お客様の様々なニーズに応え、最先端の製品とサービスを提供する世界的なリーディングカンパニーです。50年以上に亘り、研究および産業用アプリケーション分野でハイテクツールやシステムの設計、提供、サポートを実施。お客様のご要望にタイムリーに応える製品を市場に投入し続けています。

Oxford Instruments (英国本社) <http://www.oxford-instruments.com>



## 1 業務効率化を目指し、作業報告書のペーパーレス化に着手

オックスフォード・インストゥルメンツ株式会社 MRI事業部では、「Max(Magnet Expert group) Asia」のブランド名で、フィールドエンジニアが医療画像機器の保守サービスを展開しています。日本以外にアジア・オセアニア地域をサポート、訪問日数も年間120日以上に及びます。そこで課題となっていたのが作業報告書のペーパーレス化です。作業終了時には、Excelに

よる作業報告書をPCに接続したモバイルプリンターで印刷、お客様から手書きで承認サインをもらっていました。請求処理にはサイン済の報告書を上司に提出、承認が必要ですが、出張が続くと提出が遅れ、請求に最長2週間かかることもありました。また、プリンターを常備することの負担や、コスト抑制の一環として紙やトナー代の削減も課題視されていました。

## 2 自然な書き心地とWindows PCとの相性を評価

作業報告書のペーパーレス化にあたり、お客様にPC上のファイルに直接サインしてもらうため、ペン型マウスやiPad等のタブレットの導入も検討しました。しかし、サインが上手くできず、Excelとの連携が困難であるなど、求める要件を満たせません

でした。そこで選択されたのが、ワコムの液晶サインタブレット「STU-300」です。採用理由は、PCとの容易な接続が可能であること、そして紙に直接署名しているように滑らかでスムーズな書き心地にありました。

## 3 作業報告書の電子化を本格開始、お客様からも書きやすいと好評

MRI事業部では、ワコムの協力のもと、実機による検証を経て改ざん検知機能を搭載し、ISOに準拠したPDFファイルでの保存が可能な「SkyPDF for sign Tablet」(株式会社スカイコム)とともにSTU-300を導入。2014年1月から電子化された作業報告書の運用を開始しました。現場からの評価ですが、筆圧機能に対応したSTU-300はお客様からも「紙のようにサインが

書きやすい」という声が多数寄せられています。なお、Excelで作成された作業報告書はFileMakerによる顧客データベースと連動しており、あらかじめ顧客情報や作業内容等のデータが読み込まれています。そして保守作業終了後、STU-300を用いてお客様から電子サインされた報告書は、即座にPDF化され上司にメールで承認申請される一方、お客様にも控えとしても送付されています。

## 4 請求書は最短一日で発行、運用コストも60~70%削減

STU-300による作業報告書の電子化で、請求書の発行が最短で1日まで短縮されました。このように迅速な請求処理が実現できたほか、いつでもどこからでも作業報告書を提出可能となり、月末に事務担当者の作業が集中することもなくなりました。また、フィールドエンジニアも出張時の荷物が減ったうえ、作業報告書の提出のためだけに社に出社する必要がなくなり、大幅に業務

が効率化しています。一方、ペーパーレス化により運用コストも紙代だけで約60~70%削減、加えてトナー代やモバイルプリンター故障時の修理費も不要となりました。さらに、紙と比べて紛失や盗難等、セキュリティ面で個人情報漏洩のリスクも軽減されたほか、長期保存も可能となりました。STU-300でペーパーレス化を実現し、業務効率を大幅に向上したオックス



フォード・インストゥルメンツMRI事業部。その効果は社内でも認知され、現在では他部署での導入、活用も進んでいます。

● この事例に関するお問合せ・資料請求はこちらから

TEL: 03-5337-6706 E-mail: vm-info@wacom.co.jp 受付時間 9:00~18:00(土・日・祝日を除く)